

# 新型コロナウイルス感染症への 対策を講じた体育授業について

体育科指導コーディネーター 金城一機（石垣市立大浜小学校）

新型コロナウイルスの感染状況が非常に厳しく、その対応に追われ、とても気苦労されていると思います。そんな中、体育の授業を実施するにあたり、本校で取り組んでいる感染対策を講じた体育授業の進め方について紹介したいと思います。感染者を出さない・広げないことを目的としていますので、ぜひ参考にしてみてください。

すでに取り組んでいる学校や、学校規模が違う、もっと良い取り組みを実践している学校などもあると思いますが、お互いに色々情報交換できればと思いますので、よろしくお願いいたします(^o^)

また、今後も体育に関するちょっとした情報などがあれば紹介しますので、箸休め程度でご愛読していただけると幸いです。多忙な先生方向けに、写真多めの文字少なめでお届けできるようにしますね♪

## 体育館内ベンチを活用して 水筒等置き場の確保

最大 34 名のクラス全員がおけるようにベンチの総長 24 で区切り、出席番号を掲示。そうすることで、蜜を避けた給水、不必要な指示、混乱も減少。区切りはガムテで行った。



こんな感じ。  
担任の  
先生方から、  
好評でした。



## あとは基本的な対策をしっかりと！

- 授業スタートと終了時には、手指消毒。
- 体育館ではポータブルマイクを活用しての大声 & 飛沫抑制。マイクとスピーカーが一体型のものを購入予定。3万3千円程度。
- 見学者はマスク着用。見学者同士は2m以上間隔を空ける。
- 接触や近距離での話し合いは最小限に。

## ソーシャルディスタンスマーカーの 常時設置

体育館、運動場共に、前後左右1,5m程度のソーシャルディスタンスマーカーを設置。

体育館はガムテープ。運動場はスズランテープ。



場所を固定化するともっとスムーズに。

○体育主任の先生を中心に、体育部や体育委員会の子ども達と一緒にやると、あっという間に終わります。  
「思い立ったが吉日」ぜひご参考あれ。